

# 海水核種分析結果<沿岸>

参考値

(データ集約 : 7/5)

採取場所	福島第一 5, 6号機放水口北側 (5, 6号機放水口から北側に 約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3, 4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1, 2号機放水口から 南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年7月4日 9時15分		平成23年7月4日 8時50分		平成23年7月4日 8時15分		平成23年7月4日 7時50分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	5.5	0.09	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約9Bq/L、Cs-134が約23Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

## 海水核種分析結果<沖合>

参考値

(データ集約 : 7/5)

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年7月4日 4時55分		平成23年7月4日 4時55分		平成23年7月4日 5時20分		平成23年7月4日 5時20分		平成23年7月4日 採取中止		平成23年7月4日 採取中止		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	90

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年7月4日 採取中止		平成23年7月4日 採取中止		平成23年7月4日 5時30分		平成23年7月4日 5時30分		平成23年7月4日 5時45分		平成23年7月4日 5時45分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	/	/	/	/	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	/	/	/	/	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	/	/	/	/	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約2Bq/L、Cs-134が約6Bq/L、Cs-137が約5Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。